

エンジン (4)**CBR600RR****●鍛造アルミニウム製スリッパ型ピストン**

エンジンには、従来同様スカート部を短くした軽量の鍛造アルミニウム製スリッパ型ピストンを採用しています。スカート表面には高純度二硫化モリブデンを着床(ショットピーニング)し、薄型オイルリングの採用によりフリクションを大幅に低減し、高い出力性能と耐久性を実現しています。

また、ピストンを冷却するために、ピストン下部にオイルを常時噴射する高圧力タイプのオイルジェットを採用することで、さらなる耐久性の向上と軽量化を実現しています。

**●浸炭ナットレスコンロッド**

エンジンの高回転化にも大きな役割を果たすコンロッドには、従来モデル同様ナットレスコンロッドを採用し、細部の形状を見直すことで軽量化を実現しています。ナットレスタイプのコンロッドは、ネジ穴をボルトだけで締結するシンプルな構造とすることで、軽量化を可能とし、往復部のマス低減に貢献するとともに、加速時のレスポンス向上に寄与しています。

●ノッキングセンサー

シリンダー内の燃焼状態を検知し、すべての回転域において最適な点火タイミングを維持する、ノッキングセンサーを従来同様採用しています。ノッキング(ガソリンエンジンで、点火プラグから火炎が伝播する以前に、未燃焼部分の混合気が自着火する現象)の可能性が検知されると、センサーが作動して点火タイミングを最適化することでノッキングの発生を未然に防ぎます。